

# CHOFU

## 電気温水器

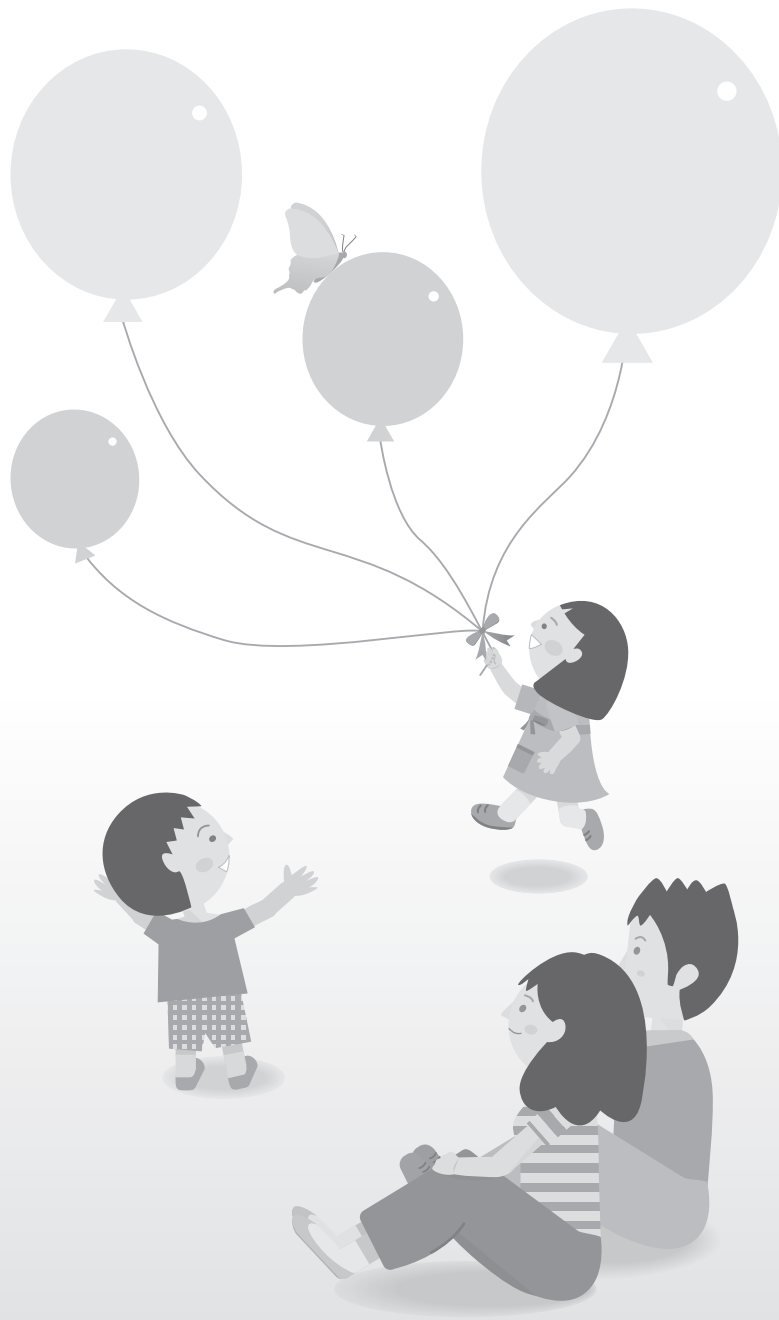
(通電制御型)

## 本体取扱説明書

形名

DO-3712GPL

保証書別添付



このたびは長府製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

●この電気温水器は通電制御型として電気料金の割引が適用されます。  
お買い求めの販売店にご相談のうえ、お早めに最寄りの電力会社にお申し出ください。

- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は大切に保管し、おわかりにならないことや、不具合が生じたときにお役立てください。
- 保証書は販売店からお受け取りになる際に、必要事項が記入されていることを必ず確認してください。
- 電力会社により昼夜間の時間帯区分が異なりますので、詳しい内容については最寄りの電力会社にお問い合わせください。
- 製品改良により、本体・仕様などが説明書の内容と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

# 取扱説明書をお読みになる前に

使ってみよう！

お湯を使いたい

出湯 ▶ 9ページ



困ったときは？

沸き上げ温度を  
変えたい

沸き上げ設定 ▶ 10ページ

電気温水器の動きが  
いつもと違う

▶ 21ページ

凍結を予防したい

▶ 15・16ページ

警報ランプが点滅する

▶ 22ページ



も く じ		ページ
ご使用の前に	取扱説明書をお読みになる前に	2
	安全上の注意	4
	各部の名称	8
基本の使いかた	シャワーやじゃ口でお湯を使う(出湯)	9
	沸き上げ設定を変える(沸き上げ設定)	10
便利な使いかた	電力契約について	10
	日常の点検・手入れのしかた	11
必要なときに	定期点検	15
	1ヶ月以上使用しないとき	15
	地震などの被害にあったとき	15
	冬期の凍結による破損防止について	
	(凍結予防)	15
	(凍結したとき)	17
	水抜き後の再使用方法	18
	断水したとき	19
	停電したとき	19
	断水したときや非常時にお湯を取出す	20
	故障かな?と思ったら	
	(修理を依頼する前に)	21
(警報ランプ)	22	
仕様	23	
アフターサービス	裏表紙	

# 安全上の注意（必ずお守りください）

●本書では、人への危害や財産への損害を未然に防止するため、安全に関する重要な内容を次のように分類して記載していますので、必ずお守りください。

 <b>警告</b>	人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容です。	 <b>注意</b>	人が軽傷を負う可能性、物的損害の発生が想定される内容です。
---------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------

## 警告

### ●異常時（こげくさいなど）は200V電源ブレーカを「切」にする

火災・感電・故障の原因になります。すぐにお買い求めの販売店にご連絡ください。



### ●逃し弁のレバーは急に上げない

逃し弁の排水ホースから熱湯が出ることもあり、やけどの原因になります。



### ●逃し弁の点検時は、逃し弁のレバー周辺の配管などに手を触れない

やけどの原因になります。

### ●漏電遮断器は濡れた手で操作しない

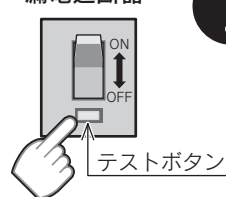
感電の原因になります。



### ●漏電遮断器の作動を定期的に確認する

故障したまま使用すると火災や感電の原因になります。作動しないときはお買い求めの販売店にご連絡ください。12ページ

漏電遮断器



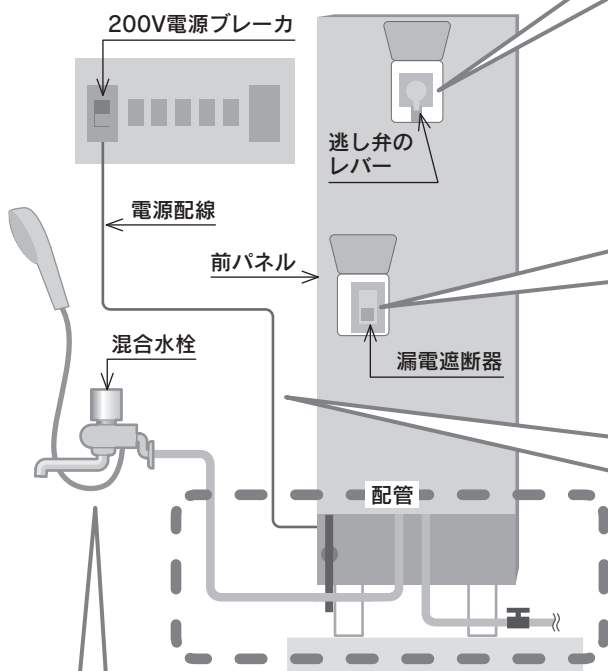
### ●電源配線に無理な力を加えない

重い物を載せたり、引張ったりしないでください。破損して火災や感電の原因になります。



### ●加工したり束ねたまま使用したりしない

火災や感電の原因になります。



### お湯の温度を確認する

#### ●入浴時やシャワー使用時は、必ず手で

お湯の温度を確かめる

やけどの原因になります。



●お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。

 禁止 「してはいけない」内容です。	 実行 「しなければならない」内容です。
--------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------

●**分解・修理・改造をしない**

火災・感電・漏電の原因になります。  
機器内の点検や修理はお買い求めの販売店にご連絡ください。



●**機器の近くにガス類や引火性危険物を置かない**

火災の原因になります。

●**機器の前パネルを開けない**

感電の原因になります。

●**アース工事がされていることを確認する**

感電の原因になります。  
不具合があるときはお買い求めの販売店にご連絡ください。



**熱湯やあつくなる部分に手を触れない**

●**給湯時は混合水栓に手を触れない**

やけどの原因になります。



●**取水時・排水時は熱湯に注意し、お湯に手を触れない**

やけどの原因になります。

●**給湯配管に触れない**

やけどの原因になります。

**子どもに注意する**

思わぬ事故の原因になります。

●**子どもをお風呂にもぐらせない**

●**子どもを浴室で遊ばせない**

●**子どもだけで入浴させない**



# 安全上の注意 (必ずお守りください)

## ⚠️ 注意

### 据付後は次のことを確認する

- **機器の脚がアンカーボルトで固定されていること**  
地震などにより機器が転倒してけがや事故の原因になることがあります。固定されていない場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- **防水処理・排水処理済みの床面に設置されていること**  
水漏れによる被害のおそれがあります。お買い求めの販売店にご確認・ご依頼ください。
- **配管に凍結予防がされていること**  
配管が凍結して破損すると水漏れの原因になることがあります。お買い求めの販売店にご確認・ご依頼ください。



- **凍結のおそれがあるときは、漏電遮断器を「OFF」にしない**  
(機器内の水を抜く場合は除く)  
配管が凍結して水漏れの原因になることがあります。
- **1ヶ月以上使用しないときは機器の水抜きを行う**  
長期間タンクにたまった水は、水質変化により健康を害する原因になることがあります。お買い求めの販売店に水抜きを依頼してください。



### 機器内のお湯(水)について

- **機器や配管に長時間たまった水や朝一番のお湯は飲用したり調理に使用したりしない**  
水質の変化により健康を害する原因になることがあります。雑用水として使用してください。
- **飲用したり調理に使用したりするときは沸騰させてから使用する**  
沸騰させずに使用すると健康を害する原因になることがあります。熱いお湯が出てくるまでの水(配管にたまっている水)は、雑用水として使用してください。固形物・変色・濁り・異臭があった場合は、飲用しないですぐにお買い求めの販売店に点検を依頼してください。



- **子どもを機器の周囲で遊ばせない**  
思わぬ事故の原因になることがあります。



### お手入れ時や点検時は次のことを行う

- **漏電遮断器を「OFF」にする**  
感電の原因になることがあります。
- **お手入れや点検後は操作部や点検口のふたは必ず閉じる**  
雨やゴミが入ると感電・ショート・漏電の原因になることがあります。
- **逃し弁の作動確認を定期的にする**  
水漏れの原因になることがあります。作動しないときはお買い求めの販売店にご連絡ください。 12ページ



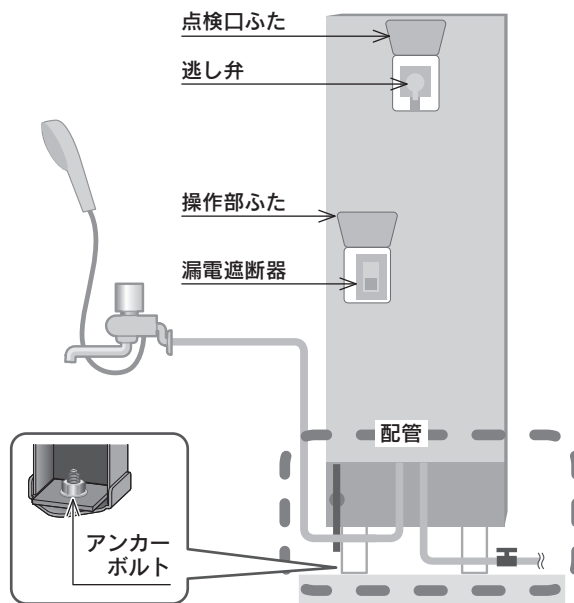
- **機器や配管に無理な力を加えない**  
機器の上に乗ったり、配管をゆらさないでください。破損や転落事故の原因になることがあります。
- **熱湯の排水禁止**  
タンクのお湯は冷めてから排水しないと、やけどの原因になることがあります。
- **水洗いしない**  
漏電による火災や感電の原因になることがあります。



- **通電はタンクを満水にしてから行う**  
火災の原因になることがあります。



- **家庭用以外の使用禁止**  
この機器は家庭用です。家庭用以外に使用すると保証の対象外になります。



# お願い

## 湯切れに注意

- シャワーを使うときや洗いものをするときは、お湯をこまめに止めて使用する  
お湯を出したままにすると湯切れすることがあります。

## 混合水栓について

- 通水抵抗が少ない物、シャワーヘッドの圧力損失が少ない物を使用する  
出湯量減少の原因になります。
- 水圧が低い地域では泡沫水栓・浄水器を使用しない
- サーモスタット付混合水栓の使用を推奨  
熱いお湯が出て、やけどの原因になることがあります。

## ●水道水を使用する

水道水以外を使用した場合の修理は、保証期間内でも有料になります。

## 夜間時間帯のお湯の使用について

- 夜間時間帯にお湯を使用しない  
この温水器は夜間時間帯にお湯を沸かしますので、夜間時間帯にお湯を使用すると、翌日お湯の温度が低くなったり、お湯が足りなくなったりすることがあります。

## 落雷のおそれがあるときの処置

- 200V電源ブレーカを「切」にする  
雷が発生したときは200V電源ブレーカを「切」にしてください。一時的な過電圧で電子部品を損傷する原因になることがあります。雷がやんだ後は「入」にしてください。

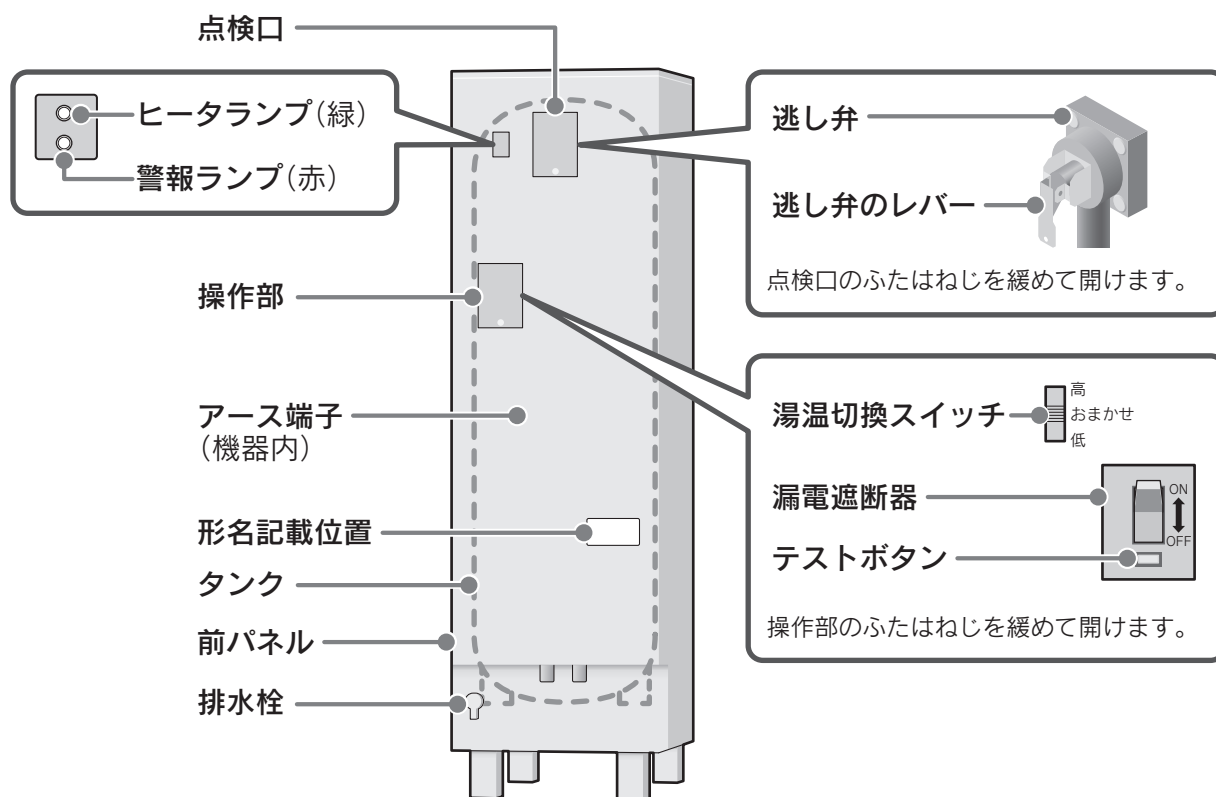
## 水漏れの確認

- 機器や配管などから水漏れがないことを確認する

# 各部の名称

## 外観図

イラストはイメージです。





# シャワーやじゃ口でお湯を使う

## 出湯

### 1 給湯栓を開ける(お湯を出す)

- 給湯栓を開けると高温のお湯が出ますので、やけどに注意してください。

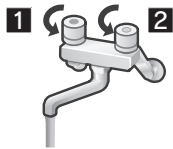
### 2 給水栓を開けて温度を調節する

- お湯の温度は混合水栓の給水栓を開け、水を混ぜて調節してください。

### 3 給湯栓と給水栓を閉める(お湯を止める)

#### ●2ハンドル混合水栓

- 1 2 給湯栓と給水栓を開けてお湯と水の量を調節する。



- 3 給湯栓と給水栓を閉める。



#### ●シングルレバー混合水栓

- 1 給湯栓を開ける。
- 2 お湯と水の量を調節する。



- 3 給湯栓を閉める。



#### ●サーモスタット付混合水栓

- 1 温度を確認して給湯栓を開ける。
- 2 必要な場合は温度を調節する。



- 3 給湯栓を閉める。



イラストはイメージです。水栓メーカーにより形状が異なります。

### やけどに注意！

- シャワーを使用する前は、手で湯の温度を確認してください。
- 停電時や故障時でもお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

### お知らせ

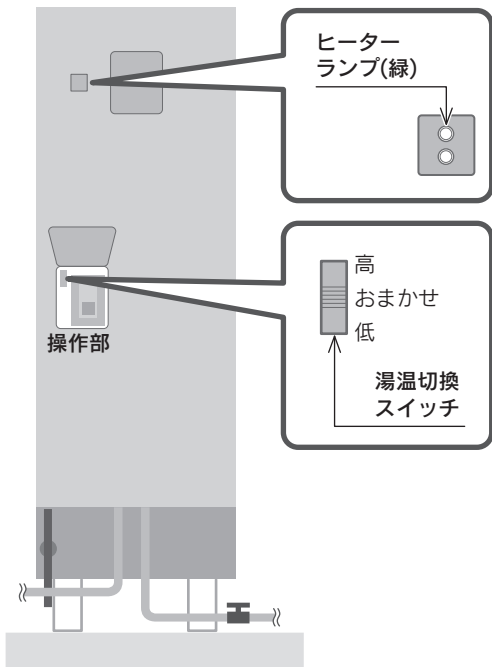
- 機器からは高温のお湯が供給されますので、サーモスタット付混合水栓の使用をおすすめします。

# 沸き上げ設定を変える

## 沸き上げ設定

夜間、タンクにお湯をためる設定を「高」「おまかせ」「低」の中から選択できます。

- お客様が使用したお湯の量を学習して、ムダなく沸き上げる「おまかせ」でを使用することをおすすめします。



## 1 湯温切換スイッチを切替える

- 「高」・「おまかせ」・「低」のいずれかご希望の位置に合わせてください。
- 沸き上げを始めるとヒーターランプ(緑)が点灯し、自動的にヒータへ通電します。

沸き上げ設定の種類	沸き上げ温度
高	約90℃
おまかせ(※)	約60～90℃
低	約60℃

お買い求め時
おまかせ

※使用したお湯の量を学習し、自動で最適な温度に沸き上げます。  
(最初の5日間は約90℃で沸き上げます。)

沸き上げが終了するとヒーターランプ(緑)が消灯し、ヒータへの通電が停止します。

夜間時間帯に沸き上げを停止したいときは、操作部のふたを開いて漏電遮断器を「OFF」にしてください。

## お知らせ

- 湯温切換スイッチが「おまかせ」の場合、毎日の使用量がほぼ一定していると電気代の節約ができます。来客などで使用量が急増する場合や、冬期や熱いお湯が必要な場合は、夜間時間帯開始までに湯温切換スイッチを「高」に切替えてください。
- 昼間時間帯は、沸き上げを行いません。

# 電力契約について

- この機器に適用される電力契約は、「深夜電力」契約です。
- 昼夜間の時間帯区分は電力会社によって異なります。
- 翌日使用のお湯を夜間時間帯に沸かしてためておく電気温水器に適用される料金制度です。電気温水器以外の電気製品は通常の料金が適用されます。昼間の沸き増しはできません。

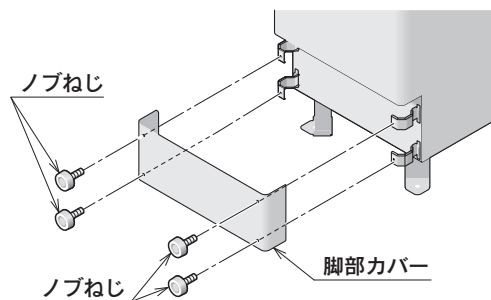
# 日常の点検・手入れのしかた

## ⚠ 注意

- 手袋などの保護具を着用してください。
- 部品の分解・調整は絶対にしないでください。
- 異常がある場合はお買い求めの販売店にご連絡ください。
- 前パネルは開けないでください。

### 脚部カバーを取付けている場合

ノブねじ(4本)をはずして脚部カバーを取りはずしてから点検・手入れを行ってください。  
点検・手入れが終わったら元通りに取付けてください。



## 毎日

### 水漏れの確認

機器や配管などから水漏れしていないことを確認してください。  
(沸き上げ中は逃し弁の排水ホースから膨張水が出ます。)

### 周囲の確認

機器の周囲に灯油・ガス・ガソリン・シンナーなどの引火性危険物がないことを確認してください。

## 適時に

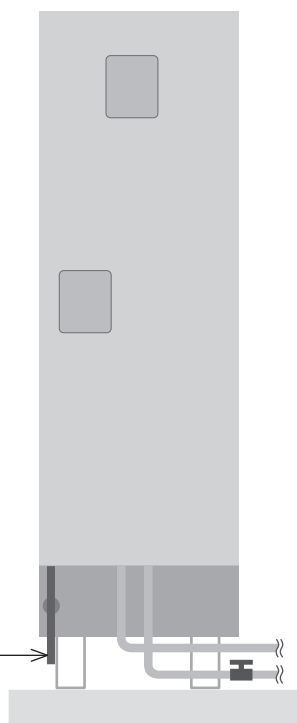
### 周囲の掃除

機器周囲のゴミや落ち葉を掃除してください。  
落ち葉などがあると、機器内に小動物が侵入して発火・発煙・故障の原因になります。

### 機器の掃除

水や化学ぞうきんなどは使わず、柔らかい布でからぶきしてください。ガソリン・ベンジン・シンナー・みがき粉・ガラスクリーナーなどは使用しないでください。印刷や塗装のはがれ、傷の原因になります。

逃し弁の排水ホース



# 日常の点検・手入れのしかた

## 1ヶ月に1回以上

### 逃し弁の確認



- 逃し弁周辺の配管は熱くなりますので、手を触れないでください。
- 逃し弁のレバーはゆっくり操作してください。逃し弁のレバーを急に上げると熱湯が勢いよく出ることがありますので、やけどの原因になります。
- 排水時はホースや排水が熱くなることがありますので、手を触れないでください。

#### 1 逃し弁のレバーをゆっくり上げる

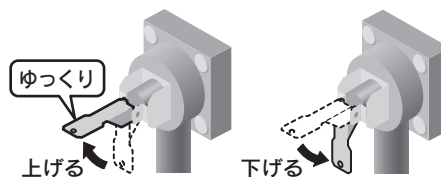
逃し弁の排水ホースからお湯(水)が出ることを確認します。

#### 2 逃し弁のレバーを下げる

お湯(水)が止まることを確認します。

#### 3 逃し弁のレバー上げ下げを数回繰り返す

湯あかやゴミを流します。



## 半年に1回以上

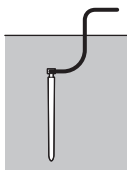
### 漏電遮断器の作動確認



- 漏電遮断器は濡れた手で触らないでください。感電の原因になります。

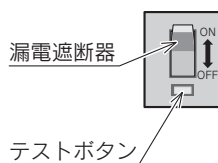
#### 1 アースの確認をする

アース線が途中で切れていないこと、接続されていることを確認します。

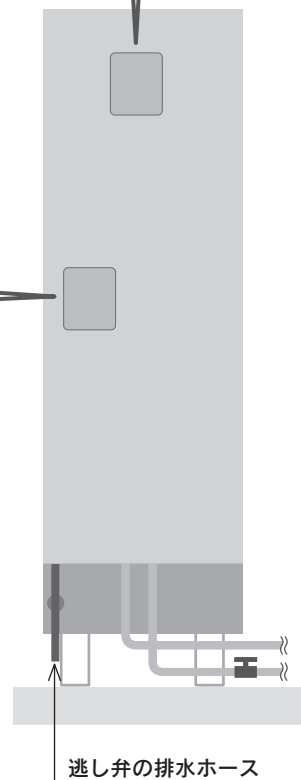


#### 2 漏電遮断器のテストボタンを押す

「ON」が「OFF」になると正常です。



#### 3 漏電遮断器を「ON」にする



# 1年に1回以上

## タンクのお手入れ(水抜き)

### 警告

- 漏電遮断器は濡れた手で触らないでください。感電の原因になります。
- 逃し弁周辺の配管は熱くなりますので、手を触れないでください。
- 逃し弁のレバーはゆっくり操作してください。逃し弁のレバーを急に上げると熱湯が勢いよく出ることがありますので、やけどの原因になります。
- 排水時はホースや排水が熱くなることがありますので、手を触れないでください。

#### 1 漏電遮断器を「OFF」にする

#### 2 給水元栓を閉める

#### 3 逃し弁のレバーをゆっくり上げる

#### 4 排水栓を「排水」にし、排水がきれいになったら「通常」に戻す

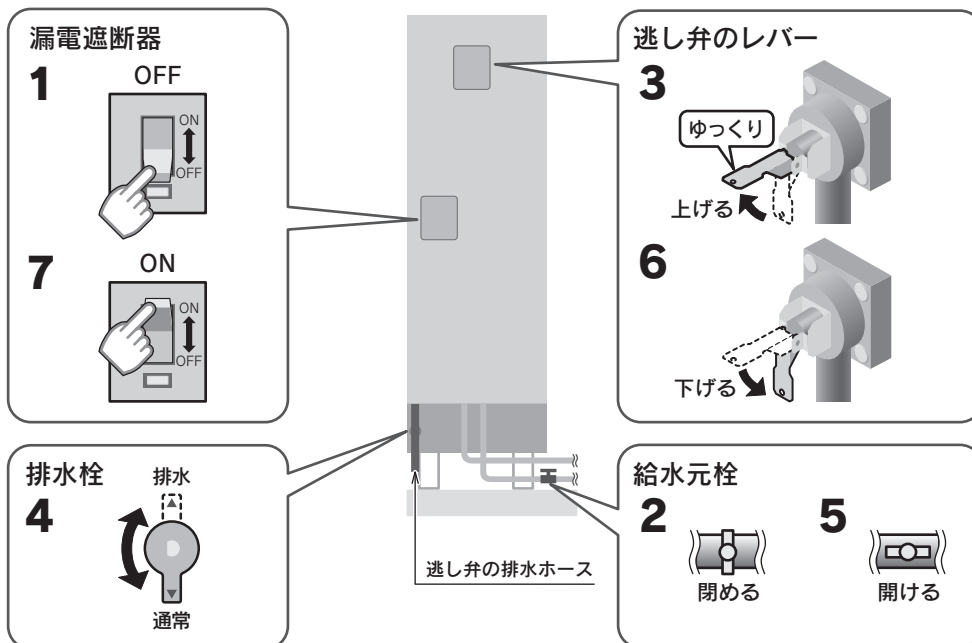
1～2分間排水してください。

#### 5 給水元栓を開ける

逃し弁の排水ホースから連続的にお湯(水)が出ることを確認します。

#### 6 逃し弁のレバーを下げる

#### 7 漏電遮断器を「ON」にする



# 日常の点検・手入れのしかた

1年に1回以上

## 水フィルタの掃除



- 漏電遮断器は濡れた手で触らないでください。感電の原因になります。
- 逃し弁周辺の配管は熱くなりますので、手を触れないでください。
- 逃し弁のレバーはゆっくり操作してください。逃し弁のレバーを急に上げると熱湯が勢いよく出ることがありますので、やけどの原因になります。
- 排水時はホースや排水が熱くなることがありますので、手を触れないでください。

水フィルタにゴミがたまるとお湯が出にくくなりますので、定期的に掃除をしてください。

### 1 漏電遮断器を「OFF」にする

### 2 給水元栓を閉める

### 3 逃し弁のレバーをゆっくり上げる

### 4 逃し弁の排水ホースから水が出なくなったら水フィルタをはずして掃除をする

水フィルタをはずしたときに配管内に残っている水が出ますが、異常ではありません。  
掃除は歯ブラシなどを使用してください。  
フィルタを変形させたり、Oリングに傷をつけたりしないように注意してください。

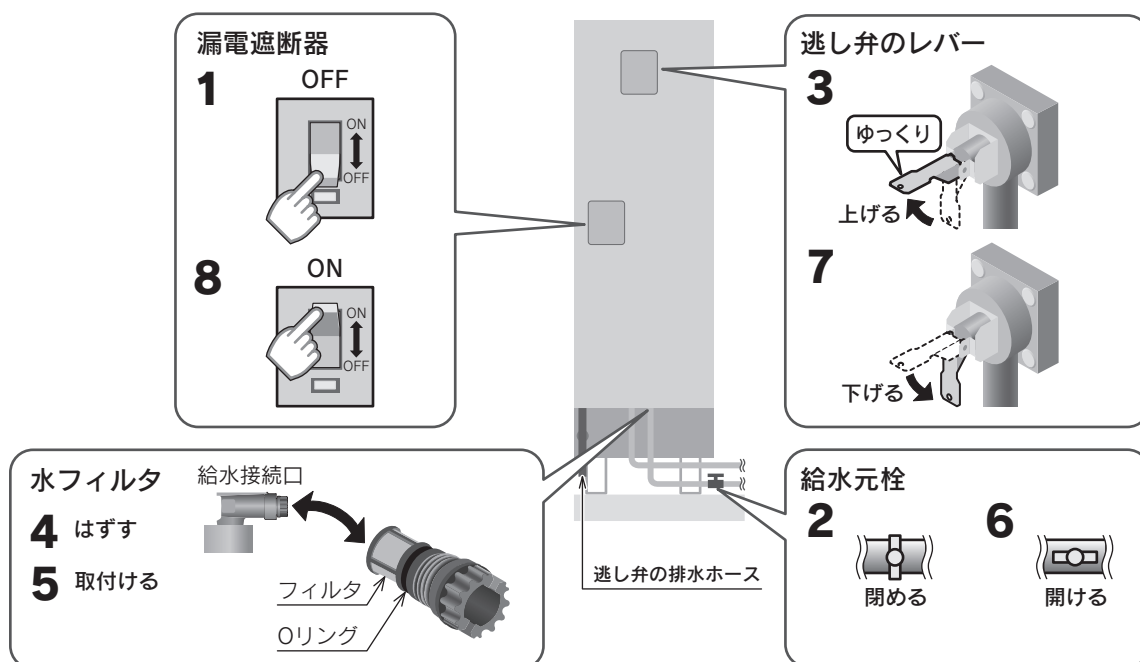
### 5 Oリングをきれいにふいて水フィルタを元通りに取付ける

### 6 給水元栓を開ける

### 7 逃し弁の排水ホースから連続的に湯(水)が出ることを確認したら逃し弁のレバーを下げる

水フィルタから水漏れがないことを確認します。

### 8 漏電遮断器を「ON」にする



# 定期点検

## 定期点検は有料です

- 長期間ご使用になりますと、機器の点検が必要になります。  
機器を安心して長くご使用いただくために、1年に1回程度は定期点検を受けることをおすすめします。
- 定期点検はお買い求めの販売店にご連絡ください。

# 1ヶ月以上使用しないとき

- 「冬期の凍結による破損防止について」の「機器内のお湯(水)を抜く方法」に従って水抜きを行ってください。

16ページ

# 地震などの被害にあったとき

- 機器の破損を確認し、お買い求め時の販売店にご連絡ください。

# 冬期の凍結による破損防止について

- 冬期には急な寒波のため機器や配管が凍結して破損することがありますので、凍結予防の処置を行ってください。  
(凍結により機器が破損した場合の修理は、保証期間内でも有料になります。)
- 凍結のおそれがある地域では市販の電気ヒータを配管やバルブ類に取付けて、十分な保温を行ってください。保温が充分でないと凍結予防処置を行っても効果がありません。
- 万一凍結した場合は、自然解凍するまで使用しないでください。  
不具合があるときはお客様ご自身で処置せず、お買い求めの販売店にご連絡ください。

## 凍結予防

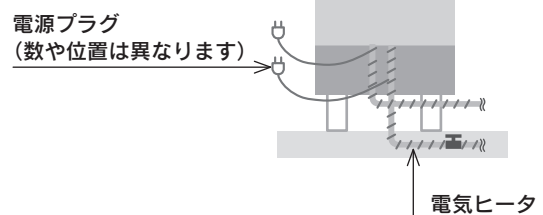
凍結予防には「市販の電気ヒータによる方法」と「機器内のお湯(水)を抜く方法」があります。

### 市販の電気ヒータによる方法

機器外の配管やバルブ類などを保温します。

#### 1 電気ヒータの電源プラグをコンセントに差し込む

(市販の電気ヒータを取付けている場合)



#### お知らせ

- 電気ヒータを取付けていない場合は、配管やバルブ類などの凍結予防はできませんので十分に保温してください。

# 冬の凍結による破損防止について

## 機器内のお湯(水)を抜く方法〔長期間使用しない場合〕

- 長期間使用しないときや漏電遮断器を「OFF」にするときは、この方法で行ってください。
- 脚部カバーを取付けている場合は、取りはずしてから行ってください。 **11ページ**

### 警告

- 200V電源ブレーカや漏電遮断器は濡れた手で触らないでください。感電の原因になります。
- 逃し弁周辺の配管は熱くなりますので、手を触れないでください。
- 逃し弁のレバーはゆっくり操作してください。逃し弁のレバーを急に上げると熱湯が勢いよく出ることがありますので、やけどの原因になります。
- 排水時はホースや排水が熱くなることがありますので、手を触れないでください。

**1 漏電遮断器を「OFF」にし、200V電源ブレーカを「切」にする**

**2 給水元栓を閉める**

**3 逃し弁のレバーをゆっくり上げる**

**4 排水栓をゆっくり「排水」にし、タンクのお湯を抜く**

**5 給湯栓を開ける**

**6 水抜き栓を緩め、水フィルタをはずして機器配管内の水を抜く**

水フィルタのフィルタを変形させたり、Oリングに傷をつけたりしないように注意してください。

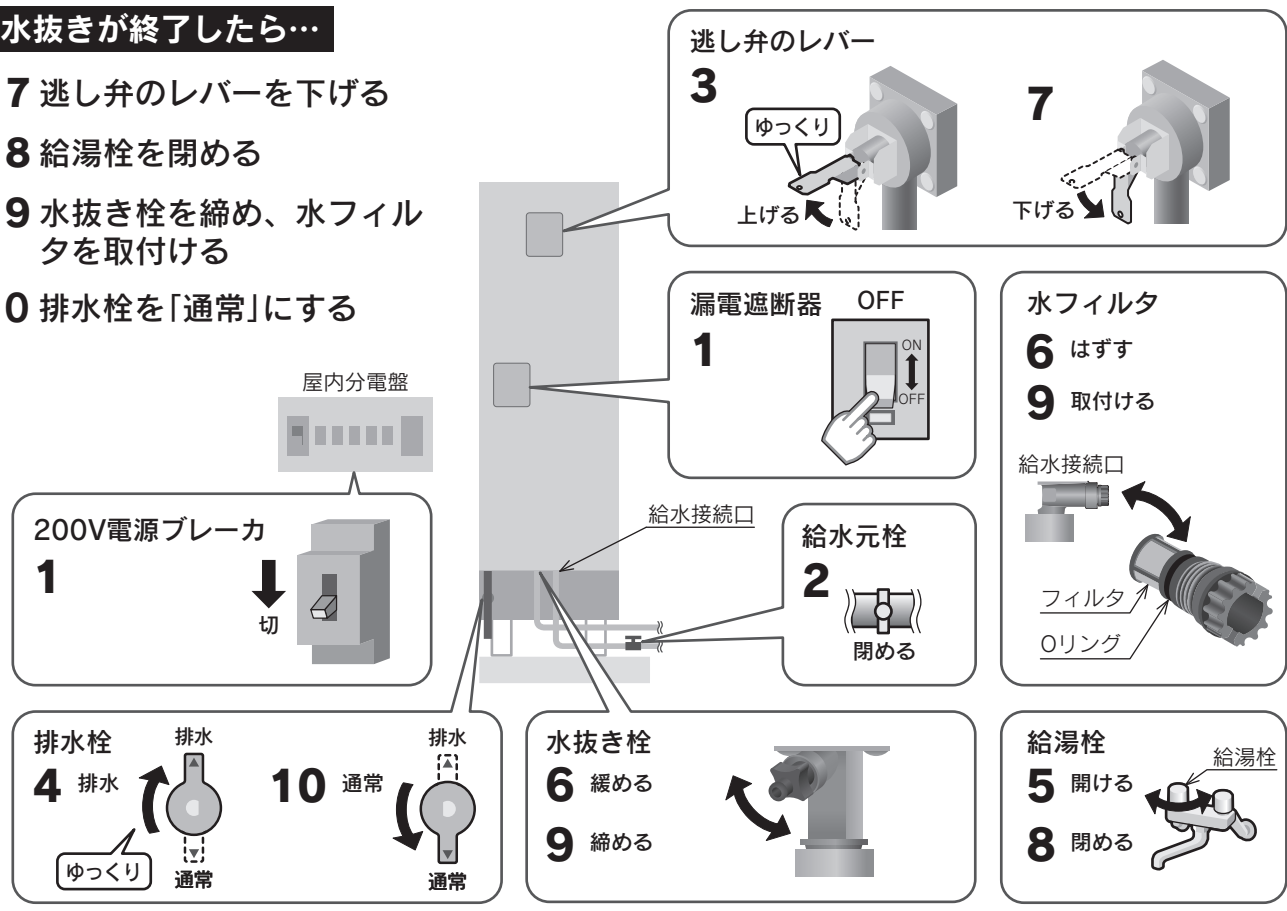
### 水抜きが終了したら…

**7 逃し弁のレバーを下げる**

**8 給湯栓を閉める**

**9 水抜き栓を締め、水フィルタを取付ける**

**10 排水栓を「通常」にする**



### お知らせ

- 再度使用するときは「水抜き後の再使用方法」に従ってください。 **18ページ**
- 脚部カバーを取付けている場合は、元通りに取付けてください。



# 凍結したとき

給湯栓を開けてもお湯も水も出ません。自然解凍するまでお待ちください。  
解けて水が出るまでは、以下の手順に従ってください。

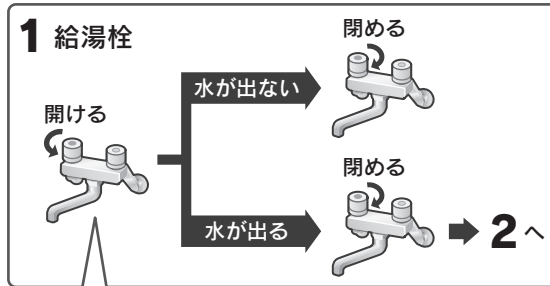
## 1 ときどき給湯栓を開ける

〈じゃ口から水が出ない場合〉

まだ凍結しています。給湯栓を閉め、時間を置いて再度**1**を行ってください。

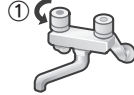
〈じゃ口から水が出た場合〉

給湯栓を閉めて**2**を行ってください。



### ●2ハンドル混合水栓

①給湯栓を開ける



### ●シングルレバー混合水栓

①湯側いっぱいにする

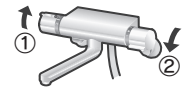
②給湯栓を開ける



### ●サーモスタット付混合水栓

①最高温度にする

②給湯栓を開ける



イラストはイメージです。水栓メーカーにより形状が異なります。

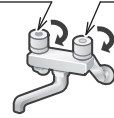
## 2 すべての給水栓と給湯栓を閉め、水道メーターが回っていないことを確認する

給水・給湯配管が凍結すると、機器や配管が破損することがあります。

水道メーターが回っている場合は水漏れの可能性がありますので、お買い求めの販売店にご連絡ください。

### 2 閉める

給湯栓 給水栓

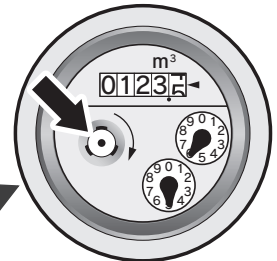


給水栓



水道メーター

回っていないこと



イラストはイメージです。

# 水抜き後の再使用方法

- 水抜き後に再使用するときは、以下に従ってタンクを満水にしてください。
- 脚部カバーを取付けている場合は、取りはずしてから行ってください。 **11ページ**

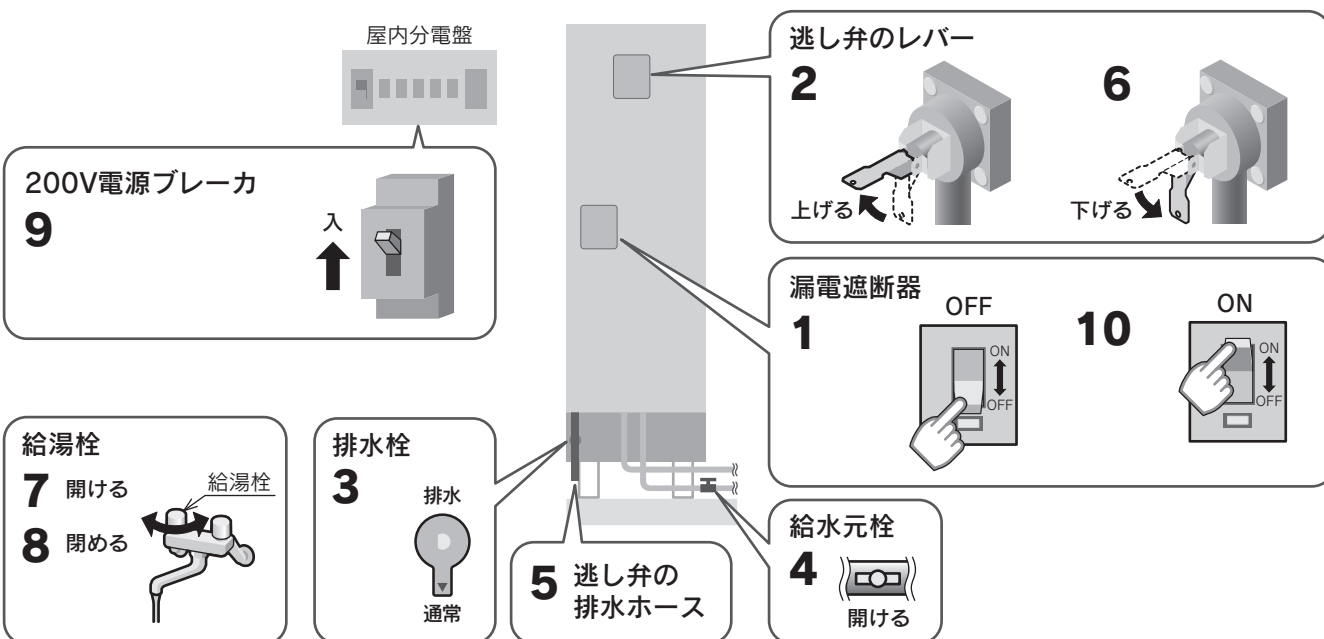
## タンクを満水にする



**警告**

- 漏電遮断器は濡れた手で触らないでください。感電の原因になります。

- 1 漏電遮断器が「OFF」になっていることを確認する
- 2 逃し弁のレバーを上げる
- 3 排水栓が「通常」になっていることを確認する
- 4 給水元栓を開ける
- 5 逃し弁の排水ホースから連続的に水が出ることを確認する  
水が出るまで20～40分かかります。  
逃し弁の排水ホースから連続的に水が出ればタンクは満水です。
- 6 逃し弁のレバーを下げる
- 7 混合水栓の給湯栓を開けて連続的に水が出ることを確認する  
サーモスタット付混合水栓の場合は40℃に設定して水を流します。
- 8 給湯栓を閉める
- 9 200V電源ブレーカを「入」にする
- 10 漏電遮断器を「ON」にする



### お知らせ

- 脚部カバーを取付けている場合は、元通りに取付けてください。

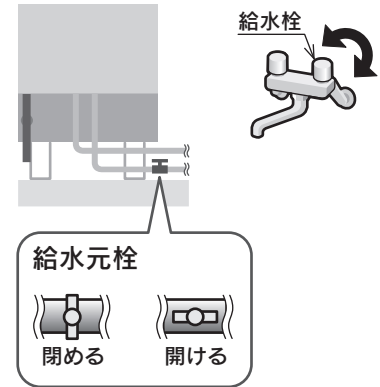
# 断水したとき

- 断水したときは給水元栓を閉めてください。
- 復旧したときははじめに給水栓を開けて、汚れた水が出なくなってから給水元栓を開けて使用してください。
- 脚部カバーを取付けている場合は、取りはずしてから行ってください。 **11ページ**

## 断水時

### 1 機器の給水元栓を閉める

- 給水元栓を閉めないで、断水復旧後にタンクのお湯(水)が濁ったり、お湯(水)の出る勢いが弱くなる場合があります。
- 断水のときはお湯も水も出ません。すべての混合水栓を開けないでください。



## 復旧後

- 1 給水栓を開けてじゃ口から汚れた水を出す
- 2 じゃ口の水がきれいになったら、給水栓を閉める
- 3 機器の給水元栓を開ける

## お知らせ

- 脚部カバーを取付けている場合は、元通りに取付けてください。

# 停電したとき

- 現在時刻が合っていない場合は設定し直してください。
- 夜間時間帯に停電したときは、翌朝までに沸き上がらない場合があります。
- 停電中も熱いお湯が出ることがありますので、やけどに注意してください。

# 断水したときや非常時にお湯を取出す

- 断水したときや非常時は、タンクのお湯(水)を生活用水として利用できます。
- 飲用や調理には使用しないでください。やむをえず使用する場合は、必ず沸騰させてください。
- 脚部カバーを取付けている場合は、取りはずしてから行ってください。 **11ページ**

## 取水の方法

### 警告

- 漏電遮断器は濡れた手で触らないでください。感電の原因になります。
- 逃し弁周辺の配管は熱くなりますので、手を触れないでください。
- 逃し弁のレバーはゆっくり操作してください。逃し弁のレバーを急に上げると熱湯が勢いよく出ることがありますので、やけどの原因になります。  
また、熱に強い容器でお湯(水)を受けてください。

### 1 漏電遮断器を「OFF」にする

### 2 給水元栓を閉める

### 3 排水ホースの先端をバケツなどで受ける

### 4 逃し弁のレバーをゆっくり上げる

### 5 排水栓をゆっくり「排水」にする

排水ホースからお湯(水)が出ます。

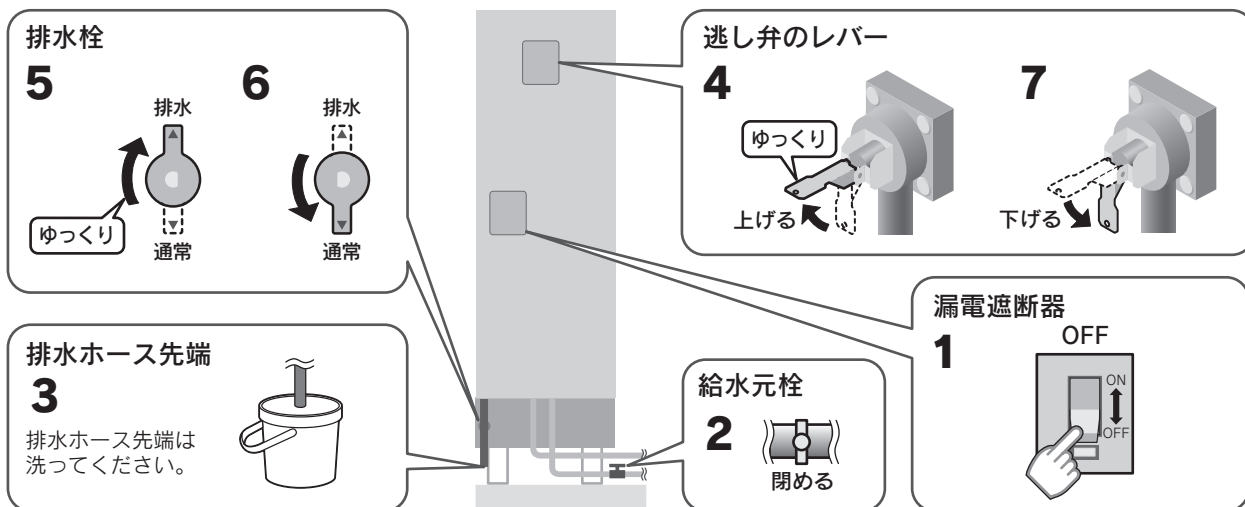
熱いお湯によるやけどに注意してください。

また排水ホース先端を洗ってください。出はじめのお湯(水)は湯あかやゴミが出ることがあります。

### 6 排水栓を「通常」に戻してお湯を止める

## お湯を取出し終わったら…

### 7 逃し弁のレバーを下げる



## お知らせ

- 再度使用するときは「水抜き後の再使用方法」に従ってください。 **18ページ**
- 脚部カバーを取付けている場合は、元通りに取付けてください。

# 故障かな？と思ったら

## 修理を依頼する前に

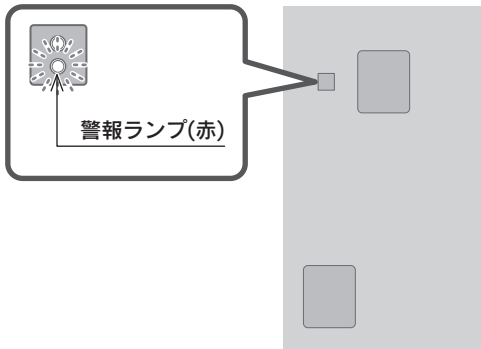
次のような場合は故障ではありません。修理を依頼する前にもう一度確認してください。

	こんなときは	確認してください
給湯	お湯も水も出ない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●断水していませんか。 断水のときは機器に給水されないためお湯が出ません。 断水が復旧してから「断水したとき」の処置を行ってください。 <b>19ページ</b></li> <li>●給水元栓を閉めていませんか。開けてください。</li> <li>●配管が凍結していませんか。凍結が解消するまでお待ちください。</li> </ul>
	お湯の出が悪い	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ガス給湯器や直圧式の石油給湯器に比べ、若干お湯の出が弱くなります。水道の圧力を下げて一定の水圧に調整しているためです。</li> <li>●機器の減圧弁の水フィルタにゴミなどがつまっていませんか。お買い求めの販売店に掃除を依頼してください。</li> <li>●給水接続口の水フィルタにゴミがつまっていませんか。掃除してください。 <b>14ページ</b></li> </ul>
	お湯がぬるい (設定した温度にならない)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●配管内に残っている水が出てくることがあります。 お湯が出るまでしばらくお待ちください。</li> <li>●お湯を使いすぎていませんか。 シャワーを使うときや洗い物をするときは、お湯をこまめに止めてください。</li> <li>●逃し弁のゴミかみによりお湯(水)が漏れていませんか。 「逃し弁の確認」を行ってください。 <b>12ページ</b></li> </ul>
	お湯が足りない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●沸き上げ設定は適切ですか。 沸き上げ設定を見直してください。 <b>10ページ</b></li> <li>●夜間沸き上げ中にお湯を多く使っていませんか。</li> <li>●沸き上げ中に長時間の停電が起こるとお湯が足りなくなることがあります。</li> <li>●出湯配管が水漏れしていませんか。</li> <li>●排水栓が「排水」になっていませんか。</li> <li>●1箇所の混合水栓のみお湯の温度がおかしいときは、混合水栓の故障の可能性があります。</li> </ul>
	お湯が沸かない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●漏電遮断器が「OFF」になっていませんか。</li> </ul>
	お湯から油が出る お湯がくさい	<ul style="list-style-type: none"> <li>●初めて使用するときは、配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出ることがありますが、しばらくすると消えます。</li> </ul>
	お湯が白く見える	<ul style="list-style-type: none"> <li>●水に溶けていた空気が機器内で加熱され、温度や水圧などの条件が重なったときに、細かい気泡となって出てくる現象です。ビールの泡のようなもので、体には無害です。</li> </ul>
	汚れたお湯が出る	<ul style="list-style-type: none"> <li>●断水や近くで水道工事はありませんでしたか。</li> <li>●タンクのお手入れを行っていますか。 <b>13ページ</b></li> </ul>
	浴そうのお湯(水)が青く見える	<ul style="list-style-type: none"> <li>●光の波長の関係で浴そうやお湯(水)が青く見えることがあります。</li> </ul>
	浴そうや洗面用具などが青くなる	<ul style="list-style-type: none"> <li>●配管(銅配管)から溶け出したわずかな銅イオンと、石けんなどに含まれる脂肪酸が反応して浴そうや洗面用具などが青くなることがありますが、異常ではありません。 (使いはじめに発生しやすく、時間の経過とともに発生しにくくなります。汚れを放置すると取れにくくなるので、こまめに掃除してください。汚れが取れにくい場合は、中性洗剤を使用するか、つけ置き洗いをすると効果的です。その後、水で十分に洗い流してください。)</li> </ul>
機器	夜間時間帯になっても沸き上げをはじめない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●水温と残湯量によりすぐに沸き上げをしないことがあります。翌朝沸き上がっていれば正常です。</li> </ul>
	機器の排水口・排水配管から水が漏れる 逃し弁の排水ホースからお湯(水)が出る	<ul style="list-style-type: none"> <li>●沸き上げ中はタンクの水が膨張し、逃し弁の排水ホースから水が出ます。異常ではありません。</li> <li>●沸き上げ中以外のときは、逃し弁のレバーを数回上下に動かした後、レバーを下げて水が止まることを確認してください。 漏れたままにしておく、タンクのお湯の温度低下や湯量不足により水道代、電気代が高くなる場合があります。</li> <li>●逃し弁のゴミかみによりお湯(水)が漏れていませんか。 「逃し弁の確認」を行ってください。 <b>12ページ</b></li> </ul>

# 故障かな？と思ったら

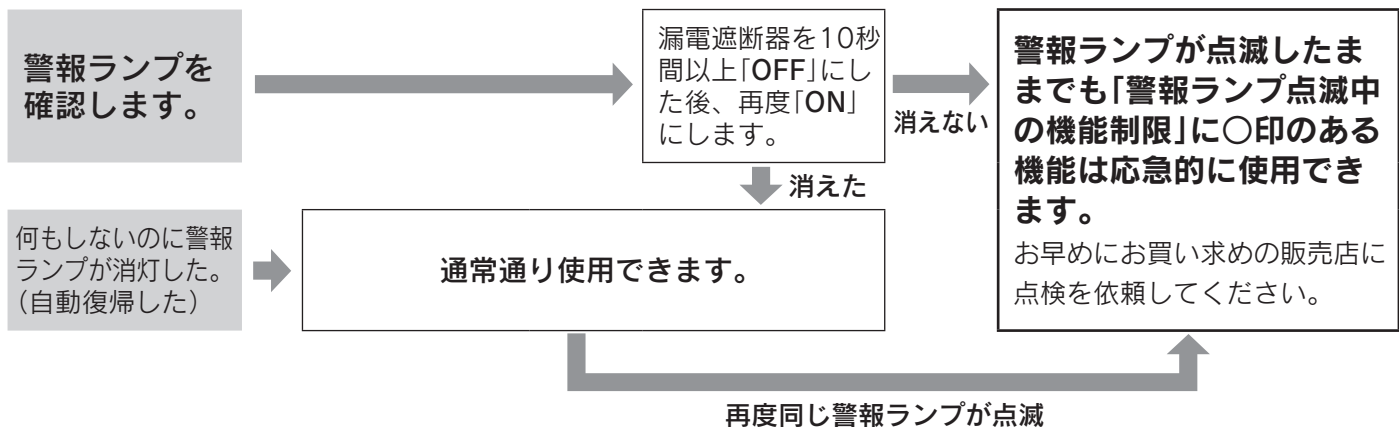
## 警報ランプ

異常・故障の場合は、機器前パネルの警報ランプ(赤)が点滅します。



### 警報ランプが点滅したとき

●以下の処置を行ってください。



### 警報ランプ点滅中の機能制限

この警報は機器前パネルの警報ランプ(赤)の点滅で表示されます。

[点滅周期：(0.5秒点灯/0.5秒消灯)×回数+約3秒消灯]

警報ランプ(赤) (前パネル)	説明	制限される機能(※1)	
		沸き上げ (※2)	シャワー・ じゃ口の使用
6回点滅	制御基板異常	×	○(※3)
5回点滅	温度過昇防止器作動	×	○(※3)
4回点滅			
3回点滅	タンク温度検知エラー	○	○
2回点滅	沸き上げ未完了(※4) (夜間時間帯の沸き上げ中にお湯を使用しませんでしたか。)	○	○
1回点滅	停電検知(※4) (一時的に停電しませんでしたか。)	○	○

※1 記載のない機能は使えません。

※2 タンクの水を沸かします。

※3 タンクのお湯が減ったり温度が下がったりすると、お湯が使用できなくなります。

※4 機器の異常でない場合は、翌朝お湯が沸き上がると消灯します。翌朝も点滅している場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。

# 仕 様

形名	DO-3712GPL		
設置場所	屋内外設置		
用途	家庭用		
適用電力制度	深夜電力用通電制御型		
タンク容量	370L		
最大熱出力	4.4kW		
定格電圧	単相200V		
定格消費電力	発熱体	4.4kW	
	制御	3W	
最高使用圧力	97kPa		
沸き上げ温度	約60~90℃		
外形寸法	高さ 1,825mm	幅 630mm	奥行 730mm
質量(満水時)	62kg(432kg)		
接続径	給水	R3/4 (20A)	
	出湯	R3/4 (20A)	
電流ヒューズ	250V 5A		
安全装置	漏電遮断器・温度過昇防止器(過熱防止装置)		
付属品	取扱説明書・工事説明書・保証書		

ご使用の前に

基本の使いかた

便利な使いかた

必要なときに



# アフターサービス

## 修理を依頼するとき

- 「故障かな?と思ったら」**21・22ページ**をもう一度確認していただき直らないときは、**まずはお買い求めの販売店にご連絡ください。**

お買い上げ日	年	月	日
販売店名	電話番号		

- 修理を依頼するときは、お買い上げ日と右の内容をお知らせください。
- 修理料金は①技術料+②部品代+③出張料などで構成されています。
  - ①診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・試運転などの作業にかかる料金です。
  - ②修理に使用した部品代金です。
  - ③製品のある場所に技術者を派遣するための料金です。

品名	電気温水器
形名	DO-3712GPL
故障の状況	できるだけ詳しく
お名前・ご住所・電話番号・訪問ご希望日	

※お買い上げ時に  の欄に必要事項をご記入ください。

## 保証・修理について

- この機器には「保証書」がついています。  
正常な使用状態において故障した場合には、保証書の規定に従って修理いたします。
- 保証期間はお買い求めいただいた日から本体が1年、ヒータが3年、タンクの水漏れが5年です。
- 凍結や析出物(炭酸カルシウムなど)による故障の場合は、保証期間内でも有料になります。
- 保証期間経過後の修理についても、お買い求めの販売店にご連絡ください。


## 転居または機器を移設するとき

- 転居するときはお買い求めの販売店にご相談ください。
- 移設はお買い求めの販売店に依頼し、お客様ご自身で行わないでください。

## 補修用性能部品について

- 補修用性能部品の保有期間は、この製品の製造打ち切り後10年です。  
性能部品とは製品の機能を維持するために必要な部品です。

一般のお客様から  
のお問い合わせは、  
フリーダイヤルへ

 **0120-925-339**  
携帯電話からは **0570-666-339**  
(通話料金ががかかります)

お客様から取得いたしました個人情報  
は、お客様へのお問い合わせ対応を目的  
として利用し、適切に管理します。  
修理業務等を委託する場合や正当な理由  
がある場合を除き、第三者に開示・  
提供いたしません。

※電話番号をよくお確かめのうえ、おかけ間違いのないようにお願いします。

修理に関する  
お問い合わせ

**24時間365日受付**

商品に関する  
お問い合わせ

平日 8:00~18:30  
土日祝 8:00~17:00

### 愛情点検



こんな症状は  
ありませんか

- 機器本体や配管接続部から水が漏れる。
- 沸き上げ中以外に逃し弁からお湯が出る。
- ときどき漏電遮断器が「OFF」になる。
- その他の異常や故障がある。

### ご使用中止

故障や事故防止のため、分電盤のブレー  
カを切り、機器の漏電遮断器を「OFF」にし  
た後、給水元栓を閉めて、お買い求めの販  
売店に点検・修理を依頼してください。

住宅設備機器総合メーカー  
株式会社 長府製作所



本社 〒752-8555 山口県下関市長府扇町2-1